

## 次期「出雲市総合振興計画」の策定状況について

## 1 次期出雲市総合振興計画（素案）に対する公聴会での意見

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
1	－	全般	<p>周辺部の人口減少を抑えることは喫緊の課題。名称だけでなく施策内容も含めて強いインパクトが必要</p> <p>⇒言葉の表現などは、検討する。中山間地域対策について、ワーキングチームで検討しており、具体的な取組を示したい。</p>	基本計画で検討
2	－	全般	<p>計画策定にあたっては、若手職員を中心に作成し、コンサルへの委託費を減らしてほしい。</p> <p>⇒若手職員の意見をしっかり反映している。</p>	コンサルへは、策定支援業務として、必要最小限を委託
3	－	全般	<p>佐田や沿岸部では、人口が減少し、限界集落が増えている。これらの地域の人たちが夢・未来を描ける構想を作してほしい。</p> <p>UIターン者等、外からの視点を取り入れて欲しい。</p> <p>⇒審議会には多様な方に参加いただいている。夢をもって進めたい。</p>	(回答済)
4	－	全般	<p>17万の市民に総合計画を理解してもらうのに、構成がわかりづらい。例えば、4つの出雲力で27の施策をする。27の施策について予算と目標値を設定するとすっきりした計画になるのではないか。</p> <p>⇒シンプルでわかりやすいものになるよう、検討を重ねる。</p>	27の施策についての目標値は、基本計画で定める。予算は、「01 出雲市総合振興計画「出雲新話2030」とは」の中で記載（下記No.5～No.9のとおり）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
5	—	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画を考えるうえで、例えば観光客が増えることでどれだけ経済効果があがるのかというように、お金のことを考える必要がある。</li> <li>・豊かな自然はどこにでもある。災害リスクの少なさなど、外から見た場合の魅力を考えるべき。</li> <li>・隠岐のメタンハイドレード採掘を見据え、河下港を整備するなど、長期的な視点が必要。</li> </ul> <p>⇒財政計画を見ながら、具体的施策のうち実現可能なものから取り組む。審議会ではUIターン者など様々な視点で意見をいただいている。周辺にメタンハイドレードの資源があることは認識している。情報収集しながら、新たな産業創出にも向かいたい。</p>	<p>以下を「01 出雲市総合振興計画「出雲新話2030」とは」の中で記載</p> <p>※財政的には、中期財政計画及び毎年度予算において、別途対応します。</p>
6	—	全般	<p>施策を実施するための財源は。</p> <p>⇒財源確保に向けた取組を進める。全体のバランスを考えて優先順位をつけて取り組む。</p>	
7	—	全般	<p>中長期的な財政見通しを入れると、事業実現性の裏付けとなり、迫力が出る。</p> <p>⇒別途計画の中で取り組んでいく。わかりやすく説明するための示し方は検討する。</p>	
8	—	全般	<p>施策を実施するための裏付けとなる財政運営構想がないのはなぜか。財政計画や見通しを同時に示すことで、振興計画実現の可能性を聞く人に理解してもらえ</p>	
9	—	全般	<p>出雲市の財政規模や財政の現状から実行可能なことを選択すること、あれもこれもではなく、あれかこれか（集中・展開）の視点が必要。</p> <p>説明では、計画の中でも本当にやるべきこと、最重要課題と考えることなど、市長がまずやりたいことについて語ってほしい。それが市長の熱い思いの理解につながると思う。</p>	

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
10	—	全般	<p>予算付けは現事業の中なのか、別事業で設けるのか。地区での取組ができるような体制づくりをしていただけたらと思う。</p> <p>⇒地域で自立していろいろな活動するのが基本。それに対して市の助成事業があり予算がある。</p>	<p>予算については、以下を「01 出雲市総合振興計画「出雲新話2030」とは」の中で記載</p> <p>※財政的には、中期財政計画及び毎年度予算において、別途対応します。</p> <p>(No. 5～No. 9と同じ)</p>
11	—	全般	<p>出雲に若者を迎えるための企業が必要となる。企業への支援をしっかりとやっていただきたい。</p> <p>⇒日御碕に東京のIT企業が入ったような取組を積み重ねていきたい。また、地場企業への支援も行う。</p>	(回答済)
12	—	全般	<p>一つくらい飛びぬけた構想があってもよかった。大胆なことをしないと人が集まらないし、若者も出ていく。住民の顔色より全国の顔色を見るほうが将来のためになると思う。</p> <p>空き家に10年「0円」で住めますとか、出雲には日本一の遊ぶ所があるとか、全国から人を呼ぶ計画があったらよい。</p> <p>出雲市民（高齢者）のための基本構想にならないように。</p>	(ご意見として承る)
13	—	全般	<p>どこに施策が書いてあるのかわかりにくい。「ともに〇〇」の下に「中山間地域支援」や「デジタル活用推進」といった見出しをつけ、見出しごとに施策をまとめるなど、見たい情報がまとめられて分かりやすいことが必要。</p>	目次に記載
14	—	全般	<p>人口増のために若い人だけが夢を見られるものでなく、自治会で義務を果たし、昔から地域のために頑張っている人のために何かを成してほしい。若い人の多くは自治会未加入で、権利は言うが、義務が不足しているのでは？</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
15	—	全般	<p>現在の総合振興計画と総合戦略の位置づけが並列的なものなのか、どちらが上位なのかわかりにくい。基本計画については3年目で区切るとのことだったが、その後の第3期総合戦略との整合性をお示しいただきたい。</p> <p>⇒総合戦略は人口減少対策のための目標を設定し、毎年検証を行っている。出雲未来図では、個別事業について評価検証は行っていなかったが、同じような計画が並列で動いていた。</p> <p>第3期総合戦略について、国の方針が不明だが、総合振興計画に沿って人口減少対策に取り組みたい。</p>	(回答済)
16	—	全般	<p>地方債を発行する場合、儲かるものに投資して欲しい。</p> <p>⇒地方債は活用していく。地域課題や成長分野に有利なものがあれば使っていきたいと思っている。</p>	(回答済)
17	—	全般	<p>構想に対しての計画を示すことや実績について、ホームページを見れない方も含めて、みんなにお知らせしたほうが良い。</p> <p>⇒毎年の評価検証結果など、進捗状況は公表する。公表方法については、様々な方法を検討する。</p>	(回答済)
18	—	全般	<p>本庁中心となり周辺地域からは声が届けづらいという現象がおきている。斐川地域のウエイトは大きくなると思う。斐川は本庁から離れている地域でもあるので行政センターの改修についても、本庁の役割を担うくらいでも良いのではないか。交通体系についても、出雲の人口、地域発展の要としての支援や政策が必要ではないか。</p> <p>⇒斐川地域は様々な分野で東の玄関口であるという地域特性がある。エリアの将来像が描けるような連携等をしていきたい。斐川の特色を生かしたまちづくりを進めていただきたい。</p>	(ご意見として承る) (一部回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
19	—	全般	<p>住民主体のまちづくりといっても高齢化して人材が不足している。市の職員も研修を兼ねて現場を体験してもらいたい。</p> <p>⇒例えばデジタル化を推進することで、市民のみなさんと相談する時間が増える。人員を配置するのが良いのか、向き合う時間を取るのが良いのか体制づくりも含め検討したい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）
20	—	全般	<p>事業推進には優先順位をつけてほしい。中間総括を市民に示してほしい。市職員のやる気と市長のリーダーシップが実現の鍵</p> <p>⇒計画が遂行されるよう先頭に立ってやっていきたい。1年に1度は必ず進捗状況を示すが、中間総括については検討する。</p>	毎年度の総括に加えて前期計画終了時に中間総括を行う。
21	—	全般	<p>「ともに」にはどんな意味があるのか。この中に男女共同参画というのを入れてほしい。女性の声を聴く場を設けて欲しい。</p> <p>⇒市の方針として、審議会委員などの男女比を意識するなど、女性の声を聞く割合を増やしている。</p>	<p>「ともに」には、将来像を実現するために、出雲市に関わるすべての人たちが、「ともに」このまちを創り、守り、結び、育み、楽しみ、支えていき、暮らし続けていきたいまちづくりの道しるべとなる方策とした意味を含んでいる。</p> <p>（男女共同参画については個別計画で目標値を設定するなど、一部回答済）</p>
22	—	全般	<p>出雲市は時代の流れの中で多少二極化が進むことがあっても、これまでのように企業誘致を進めるなど前へ進んでほしい。それがいずれ出雲力につながっていくと思う。</p> <p>⇒地域によって課題が違うので、丁寧に取り組んでいきたい。企業誘致も当然進めていきたい。</p>	(回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
23	—	全般	<p>目標数値（チャレンジ）はここに書かれているものだけなのか。それとも基本構想の中の主だった目標数値だけ書かれているのか。</p> <p>⇒p. 23の中項目に対して、今後目標数値を設定していく。</p>	<p>基本計画の中で、各施策（中項目）の目標設定を行う。 （一部回答済）</p>
24	—	全般	<p>公聴会での質疑応答をホームページに公開して欲しい。</p> <p>⇒今回の公聴会でいただいた意見・質問に対してこのように対応する、施策に反映するということをホームページで公開予定</p>	<p>（回答済）</p>
25	—	全般	<p>コミセンで全ての施策を引き受けることは難しく、コミセンごとに分担して取り組むのが良いのではないか。</p> <p>⇒自治会・コミセンは重要であると認識しており、活動しやすい環境づくりは別途検討していく。</p>	<p>基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）</p>
26	—	全般	<p>コミセン職員として、市職員が異動となり継続性がなく困っている。オールマイティな職員ではなく特化した人がいるといいかなと思う。</p> <p>⇒内部で引継ぎをしっかりとしながら、育てるべき専門の職があれば検討していく。</p>	<p>基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）</p>
27	—	全般	<p>財政との絡みがあるのでこれだけのことをやるのは難しいのでは。これは優先順位で並んでいるのか。財政が厳しく断念という結果になりそう。</p> <p>⇒分野ごとに取り組むべきことに、今後順位をつけて取り組んでいく。財源で、有利な市債や借入などがあるときに優先して進める事業もある。</p>	<p>（回答済）</p>

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
28	—	全般	出雲ドームでフリーマーケットをしてほしい。 フリーマーケットでは市民の交流ができ、子どもにとって経済の勉強ができるので、そういった機会をつくり、”出雲力”につなげてほしい。 (フードコーナー、ふわふわドーム、おもちゃのお医者さんなど)	(ご意見として承る)
29	—	全般	パルメイトでベビーマッサージ教室や子育てサロンを定期的にかけてはどうか。	(ご意見として承る)
30	—	全般	大社のしんえんでヨガをしてはどうか。 朝7時にやるイメージ、おしゃれなので女性に受けるかも	(ご意見として承る)
31	—	全般	歴博で神話のミニ映画の上映 大国主命がどんな神様か紹介するようなもの	(ご意見として承る)
32	—	全般	全体的に良い話のみで、少々不安を覚える。 少子化のなかで、税収が減るとわれこの内容すべてが実現可能なのかと思う。 増収が見込めるものが観光、農林業と期待できる要素が少ない。 削るものはしっかりと削るというものも計画しないといけないと感じた。	(ご意見として承る)
33	—	全般	チャレンジ目標と個別施策で設定されるKplとが整合性をとれるよう、全体の目合わせと目標の共有化を市役所全体で行ってほしい。	基本計画で検討するとともに、全体の目合わせと目標の共有化を市役所全体で行う。
34	—	全般	現実的に、コロナの影響を考えると実現が難しいと思われる項目がたくさんある。8年後にコロナを言い訳にさせないための、何らかの「ハードル」を設定しておく必要があると思う。 (コロナ禍での工夫や努力を義務付け報告させるなど)	(ご意見として承る)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
35	－	全般	出雲市のトップが中学生に直接話をするには中学生にとっても有意義で素晴らしい試みだと感じる。 飯塚市長のバイタリティーと出雲市のさらなる発展にける思いを強く感じた。	（ご意見として承る）
36	－	全般	地域づくりの基盤となる自治会は高齢化により、運営、継続に課題がある。「誰もが笑顔になれるまち」には若い力が必要となる。	（ご意見として承る）
37	－	全般	「出雲新話2030」は、とても良い表題・内容でしたが、「出雲未来図」の検証結果が示されていなく残念です。「出雲未来図」の総括をされたうえでの「新話」であるべき。	「出雲未来図」の検証結果は、資料の中でお示しする。この検証結果もふまえ、「出雲新話2030」を策定している。
38	－	全般	「出雲力」について、出雲市は県内で最もポテンシャルが高い地域。市民は誇りに思うべき。 このポテンシャルを活かすのは「市職員のヤル気と市長のリーダーシップ」にかかっている。	（ご意見として承る）
39	－	表紙	出雲ドームを載せてもらえるといいです。	（ご意見として承る）
40	p6	基本理念	「誰もが」だけ、重複している	3つの基本理念それぞれの端的に示したものを一言で示しているもの。イラストなどを工夫し、区別する。
41	p5～ p8	基本理念 基本方策等	基本理念、基本構想、基本計画、基本方策が読み手には分かりにくい。	基本構想の中に、基本理念があるため、順番を入れ替えた。また、計画の構成（イラスト）に追記し、より分かりやすくした。

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
42	p9	出雲新話200とは	施策ごとの目標値とは、チャレンジ目標のことか。チャレンジ目標は漠然としていて、どうしてその施策をするのかつかみにくい。 ⇒基本計画の中で、今後数値目標を設定する。	(回答済)
43	p12	市民のニーズ	グラフの高低は何を示しているのか説明は？	グラフはイメージ。ニーズ結果の詳細は資料に記載予定。
44	p12 p13	市民のニーズ	検証をどのように行っているか。満足度が高いところは、示されているが、市民が不満に思うところを改善していくことも大事。 ⇒検証は審議会で行っている。また、今後は、総合戦略とあわせて検証を行う。アンケート結果の見せ方は検討する。	(回答済)
45	p14 p15	2030に向けての11の課題	出雲未来図で達成できたこと、できなかったことをどのように分析しているか。 ⇒審議会では検証している。空き家店舗数や生活路線バス利用者数などの項目で目標未達成となった。検証結果等はホームページに掲載している。	(回答済)
46	p15	2030に向けての11の課題	2030に向けての11の課題とあるが、ここへ農林水産業についての課題を追加し、12の課題としてほしい。 タイトル：「農林水産業の生産基盤の整備・充実」 内容：世界情勢の変化による食料価格等の高騰を踏まえ、食料等自給率向上のための対策強化 理由：昨今の新型コロナ感染拡大や自然災害、ロシアウクライナ問題等で、国内農産物の重要性が年々増している。また、国も食料・農林水産業の生産力向上と持続性を実現する「みどりの食料システム戦略」を策定されました。このような状況から、安心・安全なものを安定して供給するためには、農林水産業の生産基盤の整備・充実は必要不可欠と考え、追加したほうがよいと考えました。	市というより、国全体での検討課題であり、ご意見として承る。

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
47	p16	出雲にはこんな力があります	駅伝がメインなのか。出雲力のメインに何を据えるかが大切では？	駅伝がメインではない。何をメインに据えるかではなく、出雲力は、出雲の持つ総合力であり、あらゆる力を「出雲力」と表現している。
48	p16 p17	出雲にはこんな力があります	出雲力とはなにかははっきり示されていない。良いところはなにか、出雲力をさらにステップアップして大きくしていく点はなにかというのをはっきり示してほしい。 ⇒もう少し具体的にわかりやすく示す。表現は整理する。	イラストなどを工夫し、分かりやすく示す。（一部回答済）
49	p16 p59	出雲にはこんな力があります	p16の背景とp59の本文3行目、「学生三大駅伝」と「大学三大駅伝」表現を統一した方がよい。	「大学三大駅伝」に統一する
50	p17	出雲にはこんな力があります	「人口減少に打ち克ち、積極的にまちづくりを行う推進力」が何を示しているのか頭に浮かばない。	例えば、素案に記載している「地域の力」「外国人住民の力」など、その他まちづくりを皆で行うにあたっての人々の力を示す。
51	p20	まちづくりの将来像	「まちづくりの将来像」は「まちづくりのビジョン」のほうが良い。 ⇒意見としていただいております。	（ご意見として承る）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
52	p20 p21	まちづくり の将来像	出雲力がわかりにくい。「夢・未来へつなげ」がどのような将来像を描いているのか説明があると良い。 新しい施策が少ない。将来像の中に市長の思いを入れて欲しい。 ⇒出雲市はポテンシャルがある地域。それぞれの分野の力を引き出したい。その魅力を「出雲力」とした。 脱炭素、DX、中山間対策で県、全国をリードしたい。	説明があると良い⇒p20の将来像の下に説明済。 市長の思いを入れてほしい⇒回答済
53	p23	施策 体系図	総合計画と総合戦略とが重なる。職員の負担もあるため、総合戦略を新たな総合計画に移して、総合戦略を終了させてはどうか。 ⇒総合戦略との整合性を図ることで、二つの計画をあわせて検証できるようにする。	総合戦略は、国の法律に基づくものであり、終了する予定はない。総合計画と整合性を図り、検証等を行う。
54	p23	6つの基本方 策と施策体 系図	まちづくりの施策の「○」について、横断的という意味が分からない。 ⇒各施策が連携しているということではなく、各施策に「○」の要素があるという意味。	一つの施策について、どの基本方策に該当するかを示す。これまでの縦割りの施策ではなく、横断的な視点をもって施策を進めるために取り入れた。（一部回答済）
55	p24 ほか	ともに 創る ほか	「8年後の出雲の姿」をほかの表現にしては 「2030年の出雲の姿」としては	「2030年の出雲の姿」とした。
56	p24 ほか	ともに 創る ほか	「8年後の出雲の姿」を「2030年の出雲の姿」にしてほしい。	「2030年の出雲の姿」とした。（No. 55と同意見）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
57	p25 p31 p35	ともに 創る ともに 守る ともに 結ぶ	現状はどうか、記載があってもよいのでは （雇用2000人、CO2削減量、交流人口1億人）	チャレンジ目標に、現状値の記載がないものは、次のとおり追記する。  《ともに創る》 「今後8年間の新規雇用創出2,000人（年平均250人）をめざし、各種取組を行います。（令和3年度実績：268人）」  《ともに守る》 「（2019年時：2013年比10.1%減）」  《ともに結ぶ》 「（コロナ禍前の平成30年実績：1,162万人）」
58	p25 p31 p35	ともに 創る ともに 守る ともに 結ぶ	すべての数値目標について、基準年と基準値を示してほしい （雇用2000人、CO2削減量、交流人口1億人）	基準年と基準値ではなく、それぞれの基本方策の適切な現状値で示す。（NO.57のとおり）
59	p26	ともに 創る	農業について若年層の後継者がいる。県内・県外から働きに来ている農業者も安心して取り組めるという思いが伝わるとういかなと思う。 ⇒新規就農・環境整備について伝わるようにしていきたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討 （一部回答済）
60	p26	ともに 創る	球根（オランダ産）は毎年運賃は値上がりしており、生産者にとっては、非常に厳しい状況ある。虹のかけ橋事業で、斐川独特の助成を球根にも頂いておりますが、一層の事業の中身を厚くしていただきたい。観光事業の一つの花として、PRもし、継続生産、作付増に取り組んでいきたいと思うので、一層のご援助をいただきたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
61	p26	ともに創る	「海・山・大地の恵みを生かす」 豊かな海は栄養源を補給するには山林の保全が不可欠なので、山地部における保安林や治山施設の整備、シカ、イノシシ等の対策など山林（森林）の保全についても記載してほしい。	（ご意見として承る）
62	p26 p46	ともに創る ともに支える	中山間地域の農業やコミセンなどを中心にしたまちづくりをどうするのかということ盛り込んでほしい。外国人にも田舎に住んでもらいたい。 ⇒小さな拠点づくりの中で検討したい。多文化共生については、表現を検討する。	中山間地域のまちづくりについては、今後施策展開する中で、担当課で検討。 多文化共生については、基本計画で検討
63	p27	ともに創る	「海・山・大地の恵みに新たな発想を」の中に「十六島のり」を加えて欲しい。	加える
64	p27	ともに創る	大規模店舗を規制していたが、規制がなくなり出雲市は大きな店舗ができ、既存商店街はさびれることがあったと思う。どういう認識か。 ⇒そういった一面もあると思われる。課題も含め8年後に向けて取り組んでいきたい。	（回答済）
65	p27 p28 p32	ともに創る ともに守る	住民が心配なのは、自然災害 8年後は高齢化社会が進展している。雇用創出の点でもう少しあると良い。 ⇒災害対策については、昨年の教訓を生かし、ハードソフト両面で取組を進める。 雇用の確保については、地場中小企業の支援も含めて取り組んでいきたい。	（回答済）
66	p28	ともに創る	新たにインターチェンジができるので、トップセールスを実現して欲しい。 ⇒企業の進出が拡大するよう、地域とともに取り組んでいきたい。	（回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
67	p28	ともに創る	若い人が働きたいと思える職場の創出に取り組んでもらいたい。 ⇒子どもたちが出雲で働きたいと思える職種があると良い。最近ではIT企業の進出の事例がある。定住化に向けてあらゆる取り組みを進めていきたい。	(回答済)
68	p28	ともに創る	働く場所を確保することが一番大事。	(ご意見として承る)
69	p29	ともに創る	「人財力」の違和感 「出雲力」が全体を通したキーワードである以上「〇〇力」の表現は、p16、p17に示したものの以外極力使用しない方が良い。まして造語的な表記は違和感が大きい。	人の力も「出雲力」であると考えている。現行どおりとする。
70	p31	ともに守る	(チャレンジ目標) 46%の基準。今の書き方ではどこの年に比して46%かわからない。	「2013年比」を入れる
71	p31	ともに守る	チャレンジ46%削減は市民生活に負担を求めたり、大きな意識や生活の変化が伴うと思われるが、計画素案からはその認識がうかがえない。 市としてこのことがもたらす変化をどうとらえているのか示してほしい。	世界共通の課題であり、「02 出雲市を取り巻く社会情勢2022」の「環境・エネルギー問題」の中で記載している。
72	p32	ともに守る	出雲市の消防団に対する報酬が、他地域と比べて低い。 ⇒出雲市消防団改革委員会の答申をもとに増額に向けて検討を進める。	(回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
73	p32	ともに 守る	消防団について、絶対数の不足から地区外で居住している者を加えている地区もあることを踏まえて、処遇改善だけでなく、必死に団員確保に努めて欲しい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
74	p32	ともに 守る	原発稼働か、停止か、市長の考えを聞きたい。 ⇒全体的には再生可能エネルギーの比率を高め、将来的には原発を減らしていきたい。	(回答済)
75	p32	ともに 守る	災害時の避難所となる公共施設等について、自家発電、炊き出し用のガス、水などの備えを今後の施設新築計画で盛り込んでほしい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
76	p32	ともに 守る	空き家問題について、シェアハウス、シェアオフィス、カフェなどの新しい視点からの活用と積極的な解消への取組をお願いしたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
77	p32	ともに 守る	緑のダムと呼ばれていた森の維持管理を後押しするようなものを基本計画に取り入れてほしい。 ⇒今年はリモートセンシング技術を活用して速度をあげて取り組む。	基本計画で検討
78	p32	ともに 守る	災害対策は概論が多いが、「災害情報管理システムの構築」などの具体策を入れられないか。	基本計画で検討

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
79	p32	ともに 守る	<p>塩冶はもともと田んぼがあった場所が埋め立てられアパート・住宅がたった。水の逃げ道がなく雨が降ったらすぐに浸水してしまう状況。安全なまちづくりの観点から早急な対策が必要だと思う。</p> <p>⇒道路整備については個別計画で、河川改修については県とともに検討する。中心市街地の水害対策について、コンサルを入れて検討する。</p>	(回答済)
80	p32	ともに 守る	<p>公共施設以外にも例えば民間の駐車場などを市で契約していただいて、避難場所の確保に力をいれていただきたい。</p> <p>⇒避難場所として民間の活用も考えていきたい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
81	p32	ともに 守る	<p>先般原発の再稼働容認をされたが、判断について安全性等を含めて市民に説明する責任があると思う。</p> <p>⇒安全性必要性、避難対策総合的に考えて県から要請があったものに容認した。再生エネルギーや省エネの促進、環境学習をすすめるなかでこれを進めていくということ</p>	(回答済)
82	p32	ともに 守る	<p>安全安心の括りのなかに、消防団について書かれている。処遇改善で団員確保と。団員不足は以前から課題だと思う。新聞で消防訓練が重荷になっていると聞いた。処遇改善や取組についてのお考えが今あるのか。</p> <p>⇒出雲市消防団改革推進委員会で、今後の組織の在り方や処遇改善を含め検討をしている。その中で操法大会の在り方も検討している。</p>	(回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
83	p32	ともに 守る	消防団があるから地域外に出た若者が帰ってこないということがある。処遇の面だけではなく、それ以外の操法大会やゲートボール大会などのよくわからない大会等が負担だと思う。 ⇒処遇改善等について検討している。操法大会等全体の取組については市で検討していく。地域ごとの団の結束のための取組については、地域の中でも考えていただくことも必要。	(回答済)
84	p32	ともに 守る	消防団員の選出をどちらかという高齢者が構成している自治会にのみ求められているのは疑問。未加入者へのアプローチはどうなっているのか。 操法訓練が1つの障害となっている入りやすい活動しやすい消防団へと構造改革を	No. 82、No. 83に同じ
85	p32	ともに 守る	「誰もが「安全・安心」に暮らせるまちに」 ・地域を守る消防団 水害への消防団（水防団）の役割は非常に重要。近年は、女性消防団員も増えており、また地域の自主防災組織の取組も重要。このため、消防団員の確保に加え、自主防災組織の育成を追記してほしい。	基本計画で検討
86	p32	ともに 守る	「誰もが「安全・安心」に暮らせるまちに」 ・安全な「かわ・みち」づくり 水害の要因は、単に気象だけでなく山地の荒廃や都市部の無秩序な宅地開発にもある。 こうした状況を踏まえ、無秩序な宅地開発の抑制・指導、山林管理の支援等も記載してほしい。	(ご意見として承る)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
87	p32 p33	ともに 守る	「地域を守る、中山間地域を守ることを盛り込んでほしい。	中山間地域については、「ともに支える」に記載あり（「ともに守る」も横断的な視点で取り組む）
88	p33	ともに 守る	CO <sub>2</sub> の排出削減について、具体策は。 避難所となる公共施設は電力がなくなっても（蓄電池などで）使える施設にしてもらいたい。また、市民の補助金活用を促すべき ⇒市では、県内一の再生可能エネルギーの発電量を誇り、新電力会社を通じて、地産地消を図っている。公共施設についても、できるところから進めていきたい。	基本計画で検討。または、基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討。
89	p33	ともに 守る	出雲は山が多い。薪ストーブを地場産業の一つとすることで、森林とまちが循環し、エネルギー政策にもつながる。 市民一人一人がごみを減らす努力をすべき。 ⇒森林の活用は大きなテーマ。森林環境譲与税を活用しながら山を再生する取組が必要。 環境対策は、誰もが取り組むという観点が必要。来年度、新たな環境計画を示す。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
90	p33	ともに 守る	メガソーラーや洋上風力発電など、たくさんの施策を同時に実施しなければ、目標達成は難しい。推進地域を設定するとともに、景観、市民生活、環境を守るため、条例制定を考えて欲しい。 ⇒現在実施しているポテンシャル調査の結果を踏まえて推進地域等を検討する。条例化は今後の課題だが、環境基本計画の中で検討する。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
91	p33	ともに 守る	脱炭素について、新エネセン（旧エネセンより環境性能で優れる等）、新電力会社のことの記載は入れられないか。	基本構想に追記 「ともに守る」 07 未来に向けた脱炭素社会へのチャレンジ ○脱炭素のカギを握るのは再生可能エネルギー

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
92	p33	ともに 守る	「不燃物処理場の検討」について、市政、市民生活の重大事項であると考え るが、触れなくてよいか。	基本計画で検討
93	p33	ともに 守る	市役所もここ（会場）も夏寒い、冬暑い。まずはその省エネ対策を。 ⇒省エネは足元からしっかり進めていきたい。	（回答済）
94	p33	ともに 守る	トキの飛び交う美しい出雲は一向に見ることができない。	（ご意見として承る）
95	p35	ともに 結ぶ	新幹線の絵があるが、新幹線を通すのか。 ⇒沿線自治体で協議会をつくっている。	（回答済）
96	p36	ともに 結ぶ	観光地において公共施設のトイレを整備（きれいに）して欲しい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中 で、担当課で検討
97	p36	ともに 結ぶ	山陰道が開通する。西から来る人が港や手引が丘公園などを利用するよう。海岸 線から大社へ向かうよう対策して欲しい。 ⇒地域の人しか知らないルートなどを提案いただきたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中 で、担当課で検討
98	p36	ともに 結ぶ	空き家の活用について、滞在型観光につなげることができるのではないかと。 インバウンドの状況が変わってきたことで、新たな地域再生計画をつくるのか。 ⇒今までの計画を検証しながら、延長・変更を検討する。ただし、新たな計画を 作って個別でやるかどうかは検討する。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中 で、担当課で検討（一部回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
99	p36	ともに結ぶ	<p>国を代表する国宝が市内に点在しているので、線・面で結ぶ施策を観光分野でやってほしい。また、市民にも身近に財産があるということをPRしてほしい。</p> <p>⇒観光スポットが点在していて、線・面になっていないという認識は同じなので解決するよう取り組みたい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）
100	p36	ともに結ぶ	<p>各市がばらばらに観光行政するより中海・宍道湖・大山圏域観光局という組織があるので、そこに観光行政を直属すれば点が線になるのでは。</p> <p>⇒広域観光については、「08 期待（来たい）が膨らむ観光のまち出雲」及び「11 あのまち・このまち 出雲を結ぶ」に記載している。</p>	（回答済）
101	p36	ともに結ぶ	<p>出雲観光大使について 出雲市の観光大使は誰が任命しているのか。担当部署はどこか。 観光振興には出雲（島根）にご縁のある方に活躍してほしい。 竹内まりやさんが「愛しきわが出雲」をCDで歌っていないのでは全国への出雲のPRにはならない。</p>	市の観光大使は市長が任命。担当部署は観光課。（その他は、ご意見として承る）
102	p37	ともに結ぶ	移住定住施策について、もう少し具体的に記載していただきたい。	基本計画で検討
103	p37	ともに結ぶ	子育て支援とリンクさせて、田舎で子育てするメリット、良さのアピールにつながる住宅建設に対する施策を考えて欲しい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
104	p37	ともに結ぶ	<p>外国籍の人口、市として17万人のうち何%程度許容するのか。帰化の促進をするのであれば何%までか。予想であれば32,000人。そこまで許容するのか。</p> <p>⇒%で表すのは難しい。定住化は進めていく。</p>	（回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
105	p37 p39	ともに 結ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ヒト、モノ、コトを短時間でつなぐ」について、時間の長さではなく、結ぶための飛行機、結ぶための方法を表現してはどうか</li> <li>・財（たから）の表現はお金を想起させる。ここでは「文化財」と表現してはどうか。</li> </ul> ⇒いただいた意見を参考に検討する。	「ヒト、モノ、コトを短時間でつなぐ」については、基本計画で検討。 「財（たから）」の表現は現行どおりで進める。
106	p37 p42	ともに 結ぶ ともに 支える	出雲市としても人口を増やすために子どもを多く産み、魅力ある出雲として育てていくと外部流出はなくなるのでは。 ⇒出雲は子育て、結婚支援が充実している。切れ目のない支援をしていきたい。	(回答済)
107	p37 p46	ともに 結ぶ ともに 支える	「住みたい」、「住み続けたい」の縁結び 中山間地域のポテンシャルを生かす 中の施策と関連するが、UIターンという目線だけでなく、地域おこし協力隊など日本全国の学生等の若者の知恵、意欲を生かしたらどうか。全国区で若いエネルギーを取り入れてほしい。	(ご意見として承る)
108	p38	ともに 結ぶ	地域活性化のために新幹線整備計画について、強力に進めて欲しい。 ⇒出雲市だけでなく、沿線の市長が一体となって検討している。しっかり働きかけていく。	(回答済)
109	p38	ともに 結ぶ	出雲市観光は出雲大社におんぶにだっこではなく、周遊性と滞在型に注力すべき。 交通体系の見直しが必要 ・観光客送迎直行バス 出雲市駅前～出雲伝承館前～出雲大社 ・日御碕行き直行便（3～5便） 出雲大社～日御碕 ・市内循環生活バス運行強化・見直し	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討。

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
110	p38	ともに結ぶ	スマートインターの計画を実現してください。	（ご意見として承る）
111	p39	ともに結ぶ	新川飛行場跡地は、そのまま残すから価値があるのではないかと。 ⇒民間企業が購入した。	（回答済）
112	p39	ともに結ぶ	国際交流で「IZUMO人」を育てる ・市が特に交流を深めようとする国、都市を明確にして市民へ周知してはどうか ・国際化社会に対応できる人材の育成だけでなく具体的な国、都市との交流事業を活発に取り組むことにより国際交流が深まると思う	「海外姉妹都市等」として、基本構想には記載済。具体的な国や都市は記載しないが、交流事業等やその周知は、事業遂行する中で取り組む。
113	p39	ともに結ぶ	国際交流で「IZUMO人」を育てる ・サンタクララ市との姉妹都市協定を締結し36年の歳月が過ぎた、交流の現状を分析し40周年を目指して新たな展開を期待します。 ・漢中市との友好都市について、中国・インドは世界的人口減少の中で大国であり友好の火を消してはいけない。	（ご意見として承る）
114	p39	ともに結ぶ	国内交流で出雲ファンを増やす 津山市・諫早市・出雲市3市友好交流都市提携 提携40周年なので何か記念事業はないか。 市役所東側で「出雲市職員共済会」が3市の記念植樹をしているが草茫茫々。3市連携の経緯を職員に周知し、来るべき50周年記念には民間を巻き込んで交流事業を企画すべき。 40周年事業がコロナで中止されたのであれば、50周年までの間の45周年で事業を検討してはどうか。	（ご意見として承る） 令和4年度、津山・諫早・出雲市の40周年事業をコロナの状況により開催予定である。

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
115	p41 p62	ともに支える 目標人口	チャレンジ2.1と目標人口17万人キープの整合性は	目標人口17万人キープについては、合計特殊出生率にかかる子ども政策だけではなく、様々な施策によってめざしている。（p62下に記載）
116	p42	ともに支える	不登校や引きこもりの子はその子が合っていないのではなく、環境が合っていないという考えをみんなに持ってほしい。 ⇒誰一人とり残さないように一人ひとりに寄り添っていく	（回答済）
117	p42	ともに支える	子育ての問題は年代や置かれている状況によって異なる。デジタルも活用しながら、会に出られない方やサポートセンターに行けない人の本当に困っている人の声を救い上げてもらえるような仕組みができないか。 ⇒子育てしやすい環境をつくるということにはしっかりと取り組んでいく。そのような声に耳を傾け、寄り添っていききたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
118	p42	ともに支える	不登校は、小中学校だけでなく高校でも少なくないので、専門医療機関やカウンセラー等が連携され、出雲独自のきめ細やかな対策をお願いします。	（ご意見として承る）
119	p42	ともに支える	児童クラブの拡充	（ご意見として承る）
120	p42	ともに支える	男女共同参画について、市ではどのような認識か。 ⇒p42に記載している。新たな計画も策定しており、取組を進めたい。	（回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
121	p43	ともに支える	幼稚園や保育所などの食に関する施設の知識レベルを統一して欲しい。 ⇒研修等でそのようなことがないようにしていきたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）
122	p43	ともに支える	多様な価値観を認め、人権意識を高める 女性のリーダー・社会進出については強調されていない。例えば、市議の30%～50%は女性、コミセンのセンター長は半数女性、市役所の管理職は30～50%など目標が作れないか。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（男女共同参画の個別計画の中で目標設定している）
123	p43	ともに支える	外国籍の人々の学ぶ場、不登校生徒であった大人、子どもの学びなおしの場として夜間中学を他市町に先んじてぜひ作ってほしい。 多様性を進める、不登校経験者が多い出雲市には必要なアイテムになる。	（ご意見として承る）
124	p43 p44	ともに支える	外国籍の人が出雲の生活基盤を支えているのは否定できない事実。その中で共生というキーワードがどこにでてくるのか。小さな表現しかないので残念におもった。「16誰もが大切にされる社会をめざして」の中に共生というワードを入れていただけないか。 ⇒共生という表現をいれることを検討する。	p44の「多様性を認め合い、みんなでつくる～多文化共生～」に記載済。
125	p44	ともに支える	外国にルーツを持つ人とのまちづくりをテーマに入れて欲しい。	基本計画で検討
126	p44	ともに支える	多文化共生について、子どもよりも大人の理解が足りていない。 ⇒差別的な発言等の懸念があるようであれば払拭する啓発は考えていきたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
127	p45	ともに支える	<p>地域包括ケアについて、最終的に地域でどのような支援がされるのか伝わっていない。方向性を示してほしい。</p> <p>⇒施策が周知不足。地域で理解していただき、支えていただけるような体制を作っていきたい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）
128	p46	ともに支える	<p>医療機関が充実していると聞く。そういった点について出雲力の部分で位置づけできないか。</p> <p>安心の医療について、もう少し詳しく位置づけできないか。</p> <p>⇒医療の充実は出雲の大きな力だと思っている。基本計画等の中できちんと示したい。</p>	基本計画で検討（一部回答済）
129	p46	ともに支える	<p>中山間地域が元気になることを考えて計画を進めていただきたい。人口キープにあたって雇用の場という受け皿が必要であり、U I ターンしてくれる方、地域で農家をしてくれる方が必要である。</p> <p>⇒中山間地域対策については中山間地域振興室が中心となり、課題を抽出し、対策を考えている。子どもが10人県外へ出ても5～8人は地元に戻ってきてくれる環境をめざしてやっていきたい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
130	p46	ともに支える	<p>中山間地域の災害レッドゾーンでは、単身世帯や高齢夫婦が増え、その子ども世代は中心地へ家を建てるといったことが起きている。今後の活力の部分で中山間地域どうなっていくのか注意深く見ていただきたい。</p> <p>⇒地域が持続可能な暮らしができるような体制、防災など、基本計画にも必要な項目は加える。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）
131	p46 p47	ともに支える	<p>地域からの提案はどのように扱ってもらえるのか。佐田地域に対して具体的な支援策はあるか。</p> <p>⇒各地域と一緒にまちづくりを進めたい。地域の主体的な取組を支援・応援したい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
132	p46 p47	ともに支える	<p>県が発表した人口推計によると、増加する地域がある一方で、河南3町、市南部、平田地域は人口減少が著しく、地域格差がある。コミセン・住民コミュニティの衰退について、どのように考えているか。</p> <p>⇒問題は認識しており、中山間地域振興室を中心に対策を検討している。古民家を活用したサテライトオフィスなど、地域の良さを前面に出せば選んでもらえると思う。合計特殊出生率だけでなく、社会増に向けても取り組みながら、人口増をめざす。</p>	基本計画で検討。または、基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討。
133	p46 p47	ともに支える	<p>鵜鷺地区には店も医療機関もない。バス路線も減っておりIターンで来る人も少ない。トータルで出雲が栄えるのもいいが、周辺地域のことにも勘案していただきたい。</p> <p>⇒中山間地域や海岸部は中山間地域振興室で課題を整理している。公共交通についても見直しを検討している。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
134	p46 p47	ともに支える	<p>県が発表した人口推計によると、増加する地域がある一方で、河南3町、市南部、平田地域は人口減少が著しく、地域格差がある。コミセン・住民コミュニティの衰退について、どのように考えているか。</p> <p>⇒問題は認識しており、中山間地域振興室を中心に対策を検討している。古民家を活用したサテライトオフィスなど、地域の良さを前面に出せば選んでもらえると思う。合計特殊出生率だけでなく、社会増に向けても取り組みながら、人口増をめざす。</p>	基本計画で検討。または、基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討。（一部回答済）
135	p47	ともに支える	<p>県道や市道の草刈り等、環境整備に手間がかかり、住みづらいという声がある。美しい農村地域を守るという観点から、そこに住む者に対して、何らかの施策があるとよい。</p> <p>⇒今年度、市道の防草対策や支障木の伐採などについて、新たに予算計上している。</p>	基本計画で検討
136	p47	ともに支える	<p>奥出雲の山の方などは冬の間はまちの中心部に引っ越して過ごしてもらおうとかしてインフラにかかる費用を抑えている。出雲市はすべてのインフラを維持しているのか。維持するのに減っていく税収をどこを削ってそこに充てていくのか。現実的にどのように考えているのか。</p> <p>⇒人口が減少する中でのインフラ維持のために将来的には様々な集約化・効率化を図りたい。現実的な対応は施策に落とし込んでいきたい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
137	p48	ともに支える	<p>公共交通機関の充実について、高齢者、障がい者の運転免許証返納の推進やIターン・Uターン者、観光客のため出雲市駅を中心に放射線状に交通手段が充実していると生活が便利になる。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
138	p48	ともに支える	平田、斐川の行政センターと複合施設について、地域活動・災害対応拠点として記載は必要ないか。	基本構想で追記 「ともに支える」 20 出雲のインフラを整え「安心」を支える ○利便性と癒しの都市空間を
139	p48	ともに支える	グリーンステップC谷について、自転車競技場の建設計画があるが、複合的な施設として、様々な年代の人が活用できるようにしてはどうか。 ⇒グリーンステップC谷は、定住や地域の発展につながるよう、県と整備方針を検討する。	基本計画で検討（一部回答済）
140	p48	ともに支える	観光の主なルート、主要道路の大型看板は取り外す、廃屋になっている建屋は壊す、ガードレールを出雲の特色ある色にしたり、沿線道路の建屋を出雲建築風にするなどを盛り込んだ景観条例を策定してはどうか。そういうところから少しずつ出雲らしさを広げていってはどうか。 ⇒景観条例はすでにあり、審議委員会もある。いただいた意見は、提案として受け止める。	（ご意見として承る）
141	p48	ともに支える	景観の規制で若者が現代風の家を建てられない。規制を緩やかにしてほしい。出雲市の中心部から出東に移り住みたい人（静かでもいいから）という人もいるので県へ要望いただけたらと思う。 ⇒法律的な側面があり致し方ない部分があるので、ご理解いただきたい。中山間対策、空き家バンクの活用等で中心部から周辺部へという施策も行っている。そういったニーズも捉えていけたらと思っている。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
142	p48	ともに支える	例えば地域公共交通計画、この計画は出雲新話計画と連携する必要があるのかなと思うが、時間的に間に合うのか。 ⇒地域公共交通計画は、昨年ヒアリング等を行い今年度策定をしている。最上位計画に沿った形で作っていく必要がある。	(回答済)
143	p48	ともに支える	出雲市駅付近連続立体交差事業（第二期区間）の実現に向けた取組を実施。は実現不可能では	(ご意見として承る)
144	p49	ともに支える	スマートフォンの使い方を指導する方を市が養成する計画があるか。 ⇒スマートフォンの販売店などの協力を得て、利用を広めたいと考えている。また、同世代の方に教えてもらうような環境づくりも考えている。	(回答済)
145	p49	ともに支える	自治会長をしていたときに苦情が多かったのが、回覧が多いこと。紙媒体をやめて、スマートフォンなどを活用してはどうか。 ⇒デジタル化を進めるうえで、回覧板についても検討したい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
146	p49	ともに支える	マイナンバーカードやスマートフォンを利用したデジタル推進は大賛成	(ご意見として承る)
147	p49	ともに支える	マイナンバーカードをあらゆるものと連携すると個人情報どこに使われていくかわからない。個人情報を利用した際の通知や情報が漏れた場合の保証制度があれば街中にもって出ても良いと思っている。 ⇒国においてもセキュリティ面は課題で、今後国で検討された結果に沿って、市も同じように考えていきたい。	(回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
148	p50	ともに育む	未来を担う子どもを育成するには地域とのつながりをもつための施策を具体的に示してもらいたい。	基本計画で検討
149	p52	ともに育む	地元に対する愛が必要。子どもの頃から愛を植え付け、ここに残ろうという気持ちにさせることが大事	（ご意見として承る）
150	p52	ともに育む	子どもたちが大きくなる、学ぶ、働く、いろいろな場面で1番大切な環境は人だと思ふ。もう少しはっきりとした言葉で表されるといいと思った。 ⇒子どもの成長過程で、ふるさとに貢献したいと思えるふるさと教育を進めていきたい。他のところでブラッシュアップする中で検討していきたい。	基本計画で検討。または、基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）
151	p52	ともに育む	平田に勤務している校長と平田の子どもの教育をどうしたらいいのかをテーマに話し合いの場を設けていただきたい。 ⇒懇談会については別途、相談させていただきたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
152	p52	ともに育む	教育、小学校の合併が進むが、なるべく地域から離さないように教育は地域で。 ⇒家庭・地域・学校の流れの中で取り組める環境をつくっていく。	（回答済）
153	p52 p53	ともに育む	外国籍の教育について、この地域は出雲の歴史と精神がある。そのあたりをどう理解してもらうのか。p53に記載があるが、制度設計としてどのように方針を決めていくのか。 ⇒ふるさと教育の中で外国籍の方にも学んでいただけたらよい。教育振興計画との整合性を図りながら、示したい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
154	p52 p53	ともに育む	出東小学校、荘原小学校等離れた場所にある小学校は、2クラスや1クラスで人数も15人くらい。15年前は30人クラスで3クラスあった。そのあたりどうお考えか。 ⇒県の設置基準に合わせてクラス編成をしている。市としてなにかすることは考えていない。県に要望をあげている。	(回答済)
155	p54	ともに育む	奉仕活動をごく当たり前にするような教育をしてほしい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
156	p54	ともに育む	持続可能な地域コミュニティの維持は、中山間地域だけの問題ではない。「ともに支える」その基本単位としての自治会づくりは地域生活の基盤であり、その構想を示してほしい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
157	p54	ともに育む	住民自治・自治会のことについて具体的に示すべき。外国籍や若い方は、根本的に考え方が違う。一度壊して直すくらいの計画も必要。	基本計画で検討
158	p54	ともに育む	自治会加入促進、地区自治協会では対応できないところまできている。市主導で何か施策を示してもらいたい。	基本計画で検討
159	p54	ともに育む	デジタルに慣れない方が多くいると思う。地域の方が教え合うことが必要。「人が地域を、地域が人を育てる」というところでもう1歩・2歩踏み込んで書いていただきたい。 ⇒スマホ教室について、周囲にわかってくれる孫や仲間がいればモチベーションが続く傾向があると聞くので、工夫しながら開催していきたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
160	p54	ともに育む	アパート暮らしの人はほとんど自治会に加入していない。気軽にコミセンに寄って自己実現の場になれば地域に貢献する気持ちも生まれるのではないかと思う。 ⇒課題だと認識している。有効な方法を検討しできることから取り組む。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
161	p54	ともに育む	<p>地域活性化のためには若い世代が自治会にどんどん加入して活動してほしい。自治会加入の部分にもう少しボリュームをつけてほしい。</p> <p>⇒大きな課題だと思っているので、この部分の書き込みについては工夫したい。</p>	<p>「23 人が地域を、地域が人を育てる」の「自治会加入で暮らしに安心を」に下記（下線部）のとおりに追記</p> <p><u>自治会は安全で安心なまちづくりの実現に不可欠な、最も身近な住民自治組織です。持続可能な自治会活動に向けて、自治協会等の自治会加入促進の取組や、地域課題解決に向けた取組に対し、支援を行います。</u></p>
162	p54	ともに守るとともに育む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会加入率が低い中、その住民に対してのみ地区防災、消防団員選出等を求めているのは今後の衰退を招く。</li> <li>・もし自治会が市の運営において重要であるならば全世帯が加入し活動できる新たな自治会像を示すことが必須。</li> <li>・市にはこういったベース部分を基本構想に書き込んでいただき、実際に取り組んでいただきたい。</li> </ul>	No. 161に同じ
163	p54	ともに育む	<p>災害時の対応が重要となる中で、加入が進まない自治会の現状をどのように考えているか。ゼロベースで組織を見直す必要があるのではないか。</p> <p>⇒コミセン、自治協会、今回の基本構想で示す方向性は記載の通り。アドバイザーの力を借りながら進めているので、効果検証を進め他地域にもお示ししたい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）
164	p54	ともに育む	自治会加入の減退、結成、加入のメリットより、デメリット感が強い共同作業、負担金、役員のなり手不足、嫌いの追究が必要	（ご意見として承る）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
165	p54 p55	ともに育む	<p>小さな拠点づくりなど、地域コミュニティのあり方にも言及したほうがいいのではないか。伊野のような関係人口は大きな力になる。広域的な視点で地域コミュニティを捉える必要がある。</p> <p>⇒基本構想の中にどのように盛り込むのかは検討する。個別の中で示す方向性で考えている。近隣の関係人口について、近くの人と触れ合うことで活力が生まれるというのはその通りだと思う。活動が広まっていくことを期待したい。</p>	基本計画で検討。及び基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）
166	p54 p55	ともに育む	<p>地域には様々な組織があるが、役員のなり手がいない。地域の視点から組織を見直していかないと、親も子どもに対して役員の仕事が大変なところへ戻ってこいと言えない。</p> <p>⇒組織の集約化、役職の負担軽減については検討したい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
167	p55	ともに育む	<p>コミセンというハードを行政の中で十分に生かしてほしい。市の管理職に地区担当を設定するなどし、コミセンのあり方を検討してもらいたい。</p> <p>⇒コミセンと一緒に地域を支えたい。あり方は今後検討したい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
168	p55	ともに育む	<p>計画にコミセンを位置づけるのであれば、給与や体制を含めて、コミセン自体を魅力ある職場にすれば若い人たちも含めた地域づくりができるのでは</p> <p>⇒若い人たちにも魅力ある職場にするため、配置含め今後の検討課題 前向きな検討をしたい</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
169	p56～	ともに楽しむ	<p>人々にとって「楽しむ」「楽しい」という価値は、生活において非常に重要なものであり、特に子どもたちにとって何が楽しいことが分かりにくいと思います。</p>	（ご意見として承る）
170	p56～	ともに楽しむ	<p>ハード面での新たな施設建設は難しいと思うので、今ある施設に集客できるイベント、コンサートをもっと具体的に記載したほうがいいと思います。</p>	具体的には記載しないが、方針については、「24芸術文化で豊かな出雲を」の「芸術文化でこころ豊かに」に記載済。

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
171	p56～	ともに楽しむ	ディオッサ出雲FCの記載がなくてさみしい。県外から出雲に来て頑張る女の子の力は非常にこれからの出雲にとっては重要な力だと思います。	基本計画で検討
172	p58	ともに楽しむ	「芸術文化を支える人づくり」で、「子どもたち」に限定しているのはなぜか。「誰もが」とできないか。子どもたちの感性を育てるために、大人も一緒に体験をして同じ目線で楽しむことが必要だと思う。子どもたちだけを切り離したと捉えられるような表現はしない方がいいのではないか。また、市民が生きがいを持って活動に参加できるという視点の表現を検討していただきたい。 ⇒表現については、検討したい。	基本計画で検討
173	p58	ともに楽しむ	音楽・吹奏楽・合唱は全国レベルでも高い地域。毎年賞をもらっている。音楽を中心に積極的になるといいなと思う。例えば町中に音楽が流れているといい。 ⇒芸術文化振興計画があるが今後は振興でなく推進していく。	基本計画で検討
174	p58	ともに楽しむ	「音楽のまち出雲」石見地方で音楽家の就職・地域での音楽活動等特色ある施策をされている。出雲市も独自にさらに推進されるよう期待します。	（ご意見として承る）
175	p58	ともに楽しむ	「出雲が誇る文化資源を世界へ発信」の項に、昨年度「日本博事業」で立ち上げた出雲芸術文化情報総合ウェブサイト「出雲文化ナビ」（多言語ウェブサイト）を例示してはどうか。（p61にはウェブサイトが具体的に書かれている）→具体性が生まれる	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
176	p58	ともに楽しむ	アート体験の格差是正、機会の提供。誰でもアートにアクセスできる環境整備と雰囲気づくりを。子どもだけでなく、大人こそ体験して理解を深めて地域の子どもへ接してほしい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
177	p58	ともに楽しむ	伝統芸能や工芸、吹奏楽や合唱、バンド活動も出雲の「ブランド」として大切ですが、現代アートや造形体験や舞台芸術の体験などを通じた豊かな感性、多様性、発想の芽を育てやすい地域になることを期待しています。	(ご意見として承る)
178	p59	ともに楽しむ	「ディオッサ出雲」の記載は必要ないか。	基本計画で検討
179	p59	ともに楽しむ	国民スポーツ大会に向けて審判員を育成することが、若者の定住にもつながる。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
180	p59	ともに楽しむ	eスポーツは「第2期出雲市スポーツ推進計画」において言及がなく、文科省（スポーツ庁）においてもスポーツと位置づけがないのに、スポーツの項に「新スポーツとしてのeスポーツ」と明記するのは勇み足ではないか。 仮に書くにしてもeスポーツを推進しますの文章の書き方は修正した方がよい。 （「名称を推進」という文章のつながりになるので変）	市として取り組むものとして、基本構想の中で掲載している。
181	p59	ともに楽しむ	島根かみあり国スポ、障スポを見据えた競技力向上とありますが、具体的に何の種目をどのように向上させる取組をするのか記載した方がいいと思います。 また、2度目の国スポで何をレガシーにするのか、明確にしていきたい。	具体的な取組等については、今後担当課において、県と連携しながら取り組んでいく。
182	p62	目標人口	グラフ（単位：千人）は目盛りのみの単位。グラフの上部は（人）となっており整合性がとれない。0、2、4の記載に意味があるのか？	整理する
183	p62	目標人口	少子化が問題。希望の部活動ができないため、地域外へ進学する子がいる。学校の枠を超えたチーム作りなどを考えてもらいたい。 p61の目標人口をぜひ達成してもらいたい。特に山間部、西部は困っている。 ⇒湖陵の快適な住環境を生かして移住・定住を進めたい。	(少子化) 基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討。 (目標人口) (回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
184	p62	目標人口	合計特殊出生率の目標数値は示さない方がよいのでは？ 2.1という数字はハードルが高い 例えば出生数ではどうか	本市の人口ビジョンとの整合性を図るため、目標数値とした。
185	p62 p63	目標人口	人口目標は、43のコミセンごとに示すと良い。各地域ごとに目報を設定することで、地域のやる気がでる。 ⇒あらゆる施策で全体として17万人をめざす。	(回答済)
186	p63	将来推計人口と目標人口推計	健康寿命延伸がチャレンジ目標にある中で、高齢者人口が減となる推計に違和感がある。	人口推計は、令和元年度策定の「出雲市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」をもとにしたものであり、整合性を図っている。後期基本計画策定の際に、必要に応じ、推計人口を見直す。
187	p63	将来推計人口と目標人口推計	H30社人研推計とは何？	説明を記載
188	p64～	エリア別将来像	平田地域において木綿街道を重要伝統的建造物群保存地区指定をめざしてほしい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
189	p64～	エリア別将来像	市内の周辺地域が活性化すれば、おのずと市全体が盛り上がる。エリア別将来像が最も大切で、市民はこの部分を一番期待している。	(ご意見として承る)
190	p64～	エリア別将来像	どういったエリアに将来像を考えているのかわかれば教えていただきたい。 ⇒自治協会に各地区の特長などをヒアリングし、地区単位ではなくもう少し大きな単位でこのエリアはこういったことを推進していけば良いのではということをもとめた。	(回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
191	p64～	エリア別将来像	出雲力は、個々の地域、コミュニティの力の総和なので、個々の特性に応じた施策を実施していくという考え方を基本構想にわかりやすく取り入れていただきたい。（例えば、この地域、コミュニティは27施策のうちこの施策とこの施策に重点を置いて取り組んでいくという考え方。）	（ご意見として承る）
192	—	その他	4月1日から成人年齢が18歳となった。8年間の計画の中で、若者はどのように市と協力していくことができるか。 ⇒新計画を若者を含めた多くの人に紹介し、まちづくりミーティングなどの機会を通じて若者の意見を聴き、一緒にまちづくりを進めたい。	（回答済）
193	—	その他	江南駅からは、本来、神西湖が見えるが、雑木等で今は見えない。美しい景観を保ってほしい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
194	—	その他	定年が延長される中、公助、共助といいながら、地域を支える人材が不足することが危惧される。今後もコミセン活動を支援して欲しい。 ⇒地域の活動はコミセンが大切。協力をお願いしたい。	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討
195	—	その他	働きながら子育てし、親の面倒を見て、地域のことまでやるのは酷。 ⇒現役世代への支援の要望について、しっかり受け止める。	（回答済）
196	—	その他	市役所に行くと、職員の表情が暗い。 ⇒原点に立ち返って、笑顔を浸透させる。	（回答済）

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
197	—	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロシアとウクライナの情勢悪化による物価高騰などが起こっている。物価が落ち着くまで3年程度水道料金の値下げを検討して欲しい。また、今後の水道料金の値上げについての考え方を聞かせて欲しい。</li> <li>・財政健全化に向けた市長の考え方を聞きたい。</li> </ul> ⇒物価高騰に対しては、国の施策にあわせて、所得対策や給付金を検討する。水道料金の値上げ凍結については、考えていない。 財政健全化については、年々数値が改善している。引き続き取り組む。	(回答済)
198	—	その他	他県との違いを出すため、国道沿いの大型看板をなくし、神話の出雲のイメージを出してはどうか。 ⇒ご意見として承る。	(ご意見として承る)
199	—	その他	計画は先が明るい、現実はそのようではない。多伎、佐田、湖陵では、10年後20年後は家があっても人が減ってしまうという現実を頭に据えておいてもらいたい。	(ご意見として承る)
200	—	その他	教育環境を整えて少子高齢化の一助として出生数増加が図られて、人口が増えて活力のある出雲市をぜひ実現して欲しい。	(ご意見として承る)
201	—	その他	8年後は高齢化がもっと進んでいると思うが、どのような考えを持っているか。今の若者が今後出雲市に住んでよかったといえる出雲市になってほしい。	(ご意見として承る)
202	—	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現役世代との架け橋を作っていく（例 防災）</li> <li>・女性力の活用（「出雲力」の担い手となるべき女性の力）</li> </ul>	(ご意見として承る)
203	—	その他	コロナ禍で中止している、祭りなどのイベントを小規模で良いので復活して欲しい。 ⇒子どものときの思い出は我々の心の中に残っているので、今の子どもたちにも感じてもらいたい。しっかりとコロナ対策をして、次のステージへ行きたいと思っている。	(回答済)

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、公聴会時に回答した内容）	対応方針
204	—	その他	<p>公共施設について、新しいものを作るのではなく、古いものを民間の知恵を借りてリニューアルしていくというやり方を進めてほしい。温泉・プール・学校など、民間へ貸し出すといった施策を行って人材教育・産業創出等で活かしてほしい。</p> <p>⇒古くなった公共施設を民間のみなさんの提案をいただきながら進めていきたい。</p>	基本構想には入れないが、今後施策展開する中で、担当課で検討（一部回答済）
205	—	その他	<p>公聴会だけでなく市民と話しあう必要があると考えた。</p> <p>⇒懇談会、まちづくりミーティング等で意見交換の場を設けている。また、14中学校へ出向き出雲の良さを伝えていきたいと思っている。</p>	（回答済）
206	—	その他	<p>ロゴマーク出雲力、合併した際にロゴマークを募集され落選した。今回のロゴマーク、チャレンジしようと思っている。</p> <p>⇒6月2日記者発表を行い、マスコミにも流す予定である。</p>	（回答済）
207	—	その他	公聴会の参加者が少ないが、広報は十分だったのか	（ご意見として承る）
208	—	その他	<p>コロナに負けず、花で街を元気に！</p> <p>コロナで沈み込んだようになってしまった街を少しでも変えたい、何かできることはと考え、花で街中をいっぱいにしたらと思い立ち、今では約100人近くの人と一緒に、歩道や公共施設の花壇、公園に花を植え、管理している。花を通して、人との出会いやふれあいも生まれる。私達の活動に理解と協力をお願いします。</p>	（ご意見として承る）

## 2 第4回出雲市総合計画審議会（R4.5.27開催）での意見

No.	ページ	項目	意見・質問内容（⇒以降は、審議会時に回答した内容）	対応方針
1	—	全般	十六島のりなど、読みづらい漢字にはふりがなをつけること。 ⇒再度確認のうえ、必要な個所にはふりがなをつける。	以下のものにルビを振る ・地名や市外の方から見て分かりにくい言葉（十六島、築地松、小伊津等） ・常用漢字ではないもの（強韌化、橋梁等） ・造語（出雲力（一部））、出雲新話、人財力、3R等）
2	p14 p15	2030に向けての11の課題	「防災・減災対策」ではなく、「危機管理」ではないか。 ⇒p32の表現と矛盾しないように修正する。	以下のとおり追記 大規模災害や感染症等に対応する危機管理体制や、防災・減災対策、地域防災力の強化
3	p14 p15	2030に向けての11の課題	「多文化共生の取組」は、「人口減少・少子高齢化対策」ではなく、「全ての人暮らしやすいまちづくり」ではないか。 ⇒検討する。	「全ての人暮らしやすいまちづくり」に「多文化共生の取組」を移動
4	p27	ともに創る	「海・山・大地の恵みに新たな発想を」に多伎いちじくを追記して欲しい。	担当課と協議のうえ、選定を行った。他の特産品は、「等」で表記した。

No.	ページ	項目	意見・質問内容	対応方針（案）
5	p64～	エリア別将来像	<p>①水産資源とあるが、外海のことか、内水面も含むのか  ②エリア別将来像には、中海・宍道湖・大山圏域も含めて考えるべき。  ③宍道湖の中にも行政区域があるので正確に表現すること。  ④自治協会へのヒアリングについて、自治協会での検討時間が少なかったと聞いている。もう少し時間をかけて取り組むべき。</p> <p>⇒・外海も内水面も含む。  ・基本構想p38に記載している。エリア別への記載は検討する。  ・行政区域は確認のうえ修正する。  ・自治協会ヒアリングの結果は、各地区に再度確認のうえ、加筆・修正してもらう。</p>	<p>①水産資源については、外海も内水面も含む。  ②市の計画であり、他自治体を含めたエリア別将来像とはせず、中海・宍道湖・大山圏域の取組については、圏域で策定している振興ビジョンをもとに各種取組を行っていくこととし、p38に記載している。  ③行政区域は正確な区域に修正する。  ④自治協会ヒアリングの結果は、各地区に再度確認する。</p>
6	p64～	エリア別将来像	<p>「市内全域の魅力あるコンテンツにつなげる」について、矢印が広がっている意味・趣旨がもう少し分かりやすくなると良い。  ⇒わかりやすくなるよう、検討する。</p>	<p>・滞在型観光エリアの説明文を下記のとおり変更する。  集客力の多い大社、日御碕エリアを拠点に、多くの交流人口を生み出し、観光客を市内全域の魅力ある観光資源に誘導することで、周遊滞在型の観光産業としての成長を促します。  ・ピンクの矢印は、少し細くする。</p>